



学んだことを活かす喜び。

プレッシャーと大きな充実感と

柔道整復学科2年生のときに整骨院で、3年生からは現在も継続して勤務している、河村医院のリハビリテーション科で研修を始めました。働く環境を変えることで、柔道整復がいかに幅広い症状に対して効果を発揮するのかがとてもよく理解できました。これまで学んできた知識や技術に加え、さらに高度な内容が求められるので、責任という大きなプレッシャーを感じます。でも、先生方をはじめスタッフの皆さんが適切なアドバイスやサポートをしてくださるので、自分なりにベストを尽くすことができ、充実した毎日を過ごしています。分からないことがあれば、いまでも学園の図書室を利用して納得のいくまで調べます。卒業してからの勉強量のほうが遥かに多いですね。

チーム医療で広がる活躍の場

いま一番実感しているのが、チーム医療のすばらしさです。在学中にも教わったことなのですが、医療従事者それぞれが主体性を持ち、対等な立場に立って連携することで1人の患者さんを様々な専門的な角度から支えていこうとする治療の方法です。その中で、柔道整復師としての独自の役割を築き、また柔道整復師にしかできない診方や治療方法を確認していきたい。そして、医師、看護師、理学療法士の方などと情報を共有し、意見をお互いにフィードバックすることで、活躍できる場をもっと広げてゆきたいと考えています。柔道整復師にはさらに大きなフィールドが待っている。そんな想いを胸に抱きながら、医療の現場で治療の実際をさらに学び、チーム医療に携わる者としてチカラを発揮していきたいです。

これからもまだまだ勉強

骨折や脱臼などの整復、固定、後療法は柔道整復師として極めたいところです。でも、まだまだ経験も勉強もそれに対する研究も不十分なので将来のことなんてまったく考えられないんです。1人前になるのはいつになるかわからないですけど、それまで、もっと活躍できるフィールドを広げて、一つでも多くの経験を積んでゆきたいです。あと、これは自分自身に対しても言えることですが、今学ばれている方は、たとえ興味を持てないことでも真剣に取り組んでマスターしておくことが大切。患者さんを目の前にすると、もっと勉強しておけばよかったと思うばかりです。入学した当初の、こんなに学ぶことが多いのか、という驚きは今も変わりません。



整形外科 河村医院
大阪府大阪市港区三先1丁目10-30
TEL: 06-6575-3737